

龍ヶ崎の過去・現在・未来

平成27年 4月30日発行
発行 龍ヶ崎市回想法センター
龍ヶ崎市平台5-9-7
電話・FAX 0297-65-4443
e-mail pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp
h p www16.ocn.ne.jp/~piakaiso

新緑が美しい季節に

とき折々の言葉

こんな新聞記事に目が留まった。「犬はいいなあ、ただ食べて寝て、ただ生きているだけでいいんだもの」と人は言う。けれども人はその、生きていることが出来ない。生きている理由が見つかりとむくむくと元気が湧くが、見つからないと、生きること自体が苦痛になって、生きていてもしょうがない、生まれてこなかったほうが良かったと思いつめる。漫画「チョコレートマーブルちゃん」から。

年をとると、一日家にいても何とかなるし困ることもない。たまに外に出ても、レジでもたまたましてると後ろの人に怒鳴られることもある。つつい、外に出るのが億劫になってしまう。昔は、横ちょの路地で、縁台を囲み将棋を指していたり、井戸端でおしゃべりしたりと、年寄りが気軽にかけられる場所が何処にでもあった。

人と触れ合える場所があるだけで、人は元気が自然と湧いてくる。人の目が気になれば、身だしなみにも気をつけるし、また気持ちも明るくなる。そんな人と気軽に会える場所があったら、家になんかくすぶっていられないし、生きる力も湧いてくるだろう。



5月3日はゴミの日

5月3日は憲法記念日と思っていたら、語呂合わせでゴミの日でもあるそうです。5月30日は語呂合わせでゴミゼロの日だそうです。我が家の地域でも、カラスは黄色いネットだと見えないと、青いネットから黄色いネットに替えたりとカラスのいたずらに悩まされています。

分別ルールを守らない人が多いので、違反しているゴミの中を調べ宛名が書かれた紙片などからゴミ袋を捨てた人を特定し、会ってルールを説明する。そんな取り組みをする自治体が増えつつあるという。

確かにルールを守らない人が多いと、地域の方も行政も困るし、コストもかかってしまう。開封調査をしていけば、違反者を減らす効果が期待できるし、きちんとルールを守っている人達にも不公平だと感じることを防ぐ意味合いもある。

今は、分別収集が定着してきています。お互いが「ちょっと」気をつければよいこと、そんな相手を気遣う気持ちは失いたくないものです



お知らせ

歴史民族資料館での回想ガイド活動はお休みします

4月のおしゃべりサロンは、

11日(月)、25日(月) 14時~16時

場所は、市役所地下食堂跡